



みなみ

発行日 令和6年12月24日



みんなとがんばった！2学期

一年で一番長い2学期も、本日最終日を迎えました。昨年度はこの時期に学校閉鎖を余儀なくされるなど疾病の流行に悩まされていましたが、今年は皆様が健康に気を配り、健康な体づくりに努めていただいたことで、子どもたちの元気に過ごせる日が増えました。保護者の皆様ならびに地域の皆様には、心から感謝を申し上げます。ありがとうございます。

この2学期には、運動会、猪子山活動、マラソン大会等に加えて、学年ごとに様々な行事を行いました。こうした行事をとおして、子どもたちは、まわりの人たちと言葉を交わし合い、一緒に頑張り、互いに励まし合う経験を重ねる中で、自分一人では越えられそうにないことやくじけそうになることでも、人と関わり合うことで最後までやり通す力が出せることを経験し、体得してきたことと思います。

過去数年間に渡り続いたコロナ騒動下で失われてきたものの1つに、人との関係調整力やコミュニケーション力の低下があります。学校の子どもの姿では、自分の思いや望みを無理に押し通そうとしたり、もめごとになっても折り合いが付けられず、相手の非ばかりにこだわったり、自分で仲直りの方法が見つけられなかったりと、これまで小さな頃から身に付けてきたであろう経験が明らかに不足している様子が見受けられます。学校での体験活動はほんの一部ではありますが、自分のまわりの身近な人たちとともによく考え、一緒に悩んでもらえることに感謝の思いをもち、粘り強く努力し、困難さを乗り越えていく。そうした経験の積み重ねを大切にしながら、問題解決ができる力を子どもたちが身に付けていけるよう、「よく考え、人に感謝し、粘り強く頑張れる子」の育成に努めていきたいと思っております。

令和6年も、たくさんの方々を支えられて、1年を終えることができました。子どもたちにエールを送り、優しく見守ってくださった多くの皆様に心から感謝を申し上げます。今後とも、子どもたちの健やかな成長を願って、ともに取組を進めてまいりたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。（文責：吉田）

精一杯生きるってどういうこと？ 人権集会で命の学習



12月2日～6日まで、人権週間に位置づけ、各学年学級で日頃から大切にしている「みんなの人権」をテーマに話し合う時間をもちました。4日には、講師の先生をお招きし、下学年と上学年の2部に分かれて、体育館でお話をいただきました。

テーマは「自分をだいにしよう」。先生は、たった6年しか生きられなかったご自身の娘さんが教えてくれた、「今日1日を命一杯生きること」や「ありがたい言葉や大切な思いは、明日ではなく今日伝えること」などのメッセージを、お子さんとの体験をもとにお話してくださいました。亡くなられた日には大きな虹がかかっていたとのことですが、娘さんの命日であったこの日も朝から大きな虹が見られ、子どもたちの心に響いたようです。

その後、お話を受けて各学級で振り返りをしました。子どもたちはそれぞれに自分事として受けとめ、命の大切さについて考えることができました。その中で、特別支援学級の子どもの作文に心動かされましたので皆様にも一部をご紹介したいと思います。自分の考え方や生き方を見つめ直したり、周囲の人との接し方について考えたりすることができ、よい学びができたように思います。今回の学習を1つの機会と捉え、今後も子どもたち相互のよりよい関係づくりを目指して、本校教育活動を進めてまいりたいとあらためて感じています。

人権集会で思ったこと

2011年にあ〜ちゃんがなくなりました。その話をお母さんから聞きました。あ〜ちゃんは、生まれつき心臓に重い病気をもっていました。頭から血が出ることやお母さんのお乳を消化することができなかったそうです。1日だけ目を覚ますことがありました。でも、後はずっと眠ったままだったそうです。6年間の人生で10回の手術をしたそうです。その話を聞いて、僕と似ているなあと思いました。赤ちゃんの頃、一度心臓が止まったことがありました。救急車に運ばれてチューブを通すことになりました。生まれつき目が悪かった僕は、それを乗り越えて3年生になりました。あ〜ちゃんは、僕よりしんどいのかなあと思いました。朝、僕は、虹を見ました。だから、僕は、あ〜ちゃんが出した虹かなあと思いました。（3年生 Aさん）

人権集会で考えたこと

12月4日、人権集会に参加しました。そこで、命について考える勉強をしました。その日はあ〜ちゃんがなくなった日です。6才のあ〜ちゃんは、生まれつき心臓に重い病気を抱えていました。お母さんのお乳が飲めませんでした。1歳の誕生日は、病院で迎えました。2歳の誕生日は、家に帰ることができました。でも、退院する前に「あ〜ちゃんは助からないかもしれません」と医者から告げられました。その言葉を聞いて、お母さんはずっと泣いていたとのことでした。しかし、「残りわずかな命だから私もがんばらないといけない」と、泣くのをやめて、毎日病院に通っていたそうです。うれしかったことは、あ〜ちゃんが助からないと言われていたけど、家に帰って来てくれたことです。その話を聞いて、僕も小さい時にたくさん手術をして点滴もしていたので、同じでした。だから、精一杯生きようと考えました。（4年生 Bさん）

ありがとうございます

1月の予定



(○中の数字は校時)

- 1日(水) 祝日 元日 学校閉校(～5日)
- 7日(火) 第3学期始業式 3校時まで
学年下校 11:40
- 8日(水) 3校時まで 学年下校 11:40
- 9日(木) 給食開始(4校時まで)
学年下校 13:30
- 10日(金) 6年平和学習(平和祈念館) AM
1,2年身体測定
全校5校時まで
学年下校 14:25
- 13日(月) 祝日 成人の日
- 14日(火) 3,4年身体測定
1雪副籍交流
委員会活動⑥
学年下校 1～3年 15:00
4～6年 15:50
- 15日(水) 5,6年身体測定 1年食育
- 16日(木) 避難訓練(地震対応)
4宙e2PARK見学 13:50
- 17日(金) 避難訓練予備日
4月e2PARK見学 13:30
金曜校時
- 20日(月) クラブ活動⑥
校内書初め展 ～31日
- 21日(火) 2年命の学習(助産師さん) 月・星
- 23日(木) 1月副籍交流
2年命の学習(助産師さん) 雪・宙
3年昔体験②③④
4星e2PARK見学 13:50
- 24日(金) 学校給食週間 ～30日
4雪e2PARK見学 13:30
金曜校時
PTA 広報部会 18:30
総務委員・地区委員合同会議 18:30
- 28日(火) 入学説明会・一日入学
- 29日(水) たてわり遊び 集団下校
- 30日(木) 6年命の学習(助産師さん) ⑤⑥
- 31日(金) 1年昔遊び②③ 金曜校時

(今後の状況に応じて、行事予定が変更となる場合がありますので、ご了承ください。)

今年も地域の皆様から、学校教育活動にご協力いただいたり、ご寄贈いただいたりしました。全てをご報告できずに申し訳ありませんが、ご紹介させていただきます。

能登川赤十字奉仕団の皆様

地域奉仕活動を推進してこられ、今年で結成71年目を迎えられた地域の奉仕団の皆様から、先日は代表の方々にご来校いただき、「子どもたちのために」と、たくさんの雑巾と1年生の子どもたち一人一人に折り紙を1セットずつお届けくださいました。改修工事中で何かと汚れが気になる校舎です。子どもたちとともに大切にに使わせていただきます。

森新聞舗 様

新聞を読み、身近に感じることで社会の動きに関心を持ち、生きた学習に活用してほしいと、各社の新聞を1年間寄贈いただいています。今年も1年間、毎朝届けていただきました。届いた新聞は、広報委員会の子どもたちが校長室や高学年の教室に届けてくれます。身近な出来事と社会の出来事が繋がり、学習が生活に生かされてくることを期待しています。

おかもとキッズクリニック 様

今年も1年間、小学生新聞を寄贈いただいておりますが、引き続き今後1年間、寄贈いただけることになりました。また、新聞を保管するため、図書室に新しいラックをいただきました。子どもたちが日常的に新聞に親しめるように、活用させていただきます。

能登川地区まちづくり協議会の皆様

フラ輪プロジェクト活動へのご案内をいただきました。当日は、たくさんの方々にお手伝いをいただき、環境美化委員の子どもたちがJR能登川駅前のフラワーポットに花苗を植えました。この花苗は、来年の春から6月頃までが見頃だそうで、子どもたちも私たちも咲くのを楽しみにしています。

外川善種苗園 様

学校正面玄関の両脇に、素敵なフラワーポットのデザインをご提案いただき、お手伝いをいただきました。こちらも委員会の子もたちがみんなで植え付けをしました。来年の春にはたくさんの花がポットいっぱい咲くそうです。

近江だるま保存会の皆様

今年も6年生の子どもたちに、だるまづくりを教えてくださいました。和紙を貼り重ねていく作り方は同じでも、一つ一つ違った表情のだるまが出来上がっていくのがとても楽しそうで、6年生の子どもたち一人一人のよい記念品となりました。

芝生応援隊の皆様

今年もたいへん暑かった夏でした。4月から12月まで年間30回近い作業にご協力いただきました。天候に左右される作業でしたが、お陰様で子どもたちが伸び伸びと運動場で遊ぶことができました。

皆様からいただきましたご厚情を、本校教育活動にこれから生かしていきます。お世話になりますが、今後ともよろしく願っています。



(折り紙セットと雑巾)

(図書室小学生新聞コーナー)

(玄関前ポットの苗植え)

(近江だるまの制作)